

令和 2 年度事業計画書

(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

はじめに

令和2年度は、昨年度末からの全国的なコロナウイルスによる感染拡大防止に向けた取組が継続されるものと予想され、これに伴い旅行客の減少など来城者の大幅な減少傾向が続くものと思われます。当協会の事業も昨年度から春の市民茶会の中止など影響を受け始めており、今年度は大変厳しい事業年度となることが懸念されます。しかし、感染拡大防止に向けた取組が一区切りしたのちには、速やかに来城者の増加に向けた取組が必要となります。今年度は、秋に予定されている西の丸展示収蔵館（仮称）のオープンに向けて最終の準備段階に入っており、同館のオープンを始めとして、協会としても来城者増加に資することができるよう、名古屋市と協力して名古屋城の魅力向上に取り組んでいきます。

また、名古屋市よりプロポーザルの結果受託した2件の業務についても、確実に実施します。

I 実施事業（公益目的事業）

1 情報提供事業（予算：23,070千円）

名古屋城の案内、名古屋市及び周辺の観光等の情報提供を行うとともに、落とし物などの対応を図るなど入園者の利便に供するために、名古屋城総合案内所の運営を実施します。

設置場所：正門横休憩所内

期 間：令和2年4月1日（水）～ 令和3年3月31日（水）

2 教育文化事業（予算：72,870千円）

(1) 名古屋城の魅力向上に資するため名古屋城内において次の事業を実施します。

ア. 名城市民茶会

○第133回名城市民茶会

開催日時：令和2年10月25日（日）、11月1日（日）

午前10時～午後3時

会 場：城内茶席（猿面席、広間席、野点席）

○第134回名城市民茶会

開催日時：令和3年3月21日（日）、3月28日（日）

午前10時～午後3時

会 場：城内茶席（猿面席、広間席、野点席）

イ. 名古屋城でチャレンジ

○名古屋城の歴史「石垣の拓本を採ろう！」

開 催 日：令和2年8月1日（土）

会 場：城内

○名古屋城茶の湯体験「茶席の見学をしよう！」

開催日：令和2年12月6日（日）

会場：二の丸茶亭、城内茶席

○名古屋城スタンプラリー「宝探しをしよう！」

開催日：令和3年1月9日（土）、10日（日）、11日（月・祝）

会場：城内

ウ. 名古屋城初開門「干支の置物プレゼント」

開催日：令和3年1月1日（金・祝）

会場：正門、東門

エ. 「新春 金の茶釜」

開催期間：令和3年1月2日（土）、1月3日（日）

会場：二の丸茶亭

オ. 名古屋城で初「夢」を書こう！

開催日：令和3年1月2日（土）

会場：本丸御殿孔雀之間

カ. 季節の草花でお出迎え！

四季の草花を植えたプランターを城内施設などに設置し、環境美化に努めます。

期間：令和2年4月1日（水）～ 令和3年3月31日（水）

(2) 名古屋城の魅力向上に資するため、名古屋市等が主催者となり企画・実施する事業に、主催者の一員として参加するなど、円滑な事業の実施に協力します。

ア. 第69回名古屋城さつき大会

開催期間：令和2年5月

会場：西之丸

イ. 第73回名古屋城菊花大会

開催期間：令和2年10月

会場：西之丸、本丸御殿孔雀之間

ウ. 第65回全国らんちゅう品評大会

開催日：令和2年11月

会場：城内

エ. 第47回名古屋城つばき展

開催時期：令和3年3月

会場：西之丸、本丸御殿孔雀之間

オ. 名古屋城PRイベント実行委員会事業

○名古屋市民の森づくり

開催日：令和2年9月、令和2年10月

会場：岐阜県中津川市、長野県木曾町・王滝村

○名古屋城検定

開催日：令和2年11月14日（土）

会場：名古屋市公会堂

○名古屋城教養講座、受験対策講座

開催日：令和2年7月、8月

会場：鯉城ホール、名古屋能楽堂

○広報PR事業

期間：令和2年4月1日（水）～令和3年3月31日（水）

(3)「名古屋城」、「近世」を中心とする郷土の歴史・文化について理解・普及を図るために、郷土の歴史・文化に関する資料の蒐集・整理・展示等を次のとおり行います。

ア. 蒐集資料の貸出

HPなどで、当協会の所蔵する資料を紹介すると共に、実資料等は無償で貸出します。

主な貸出先：博物館、テレビ局、出版社など。

イ. 西の丸展示収蔵館（仮称）運営

【開館記念事業】

○オリジナルワークブックの配布及びカラフルスタンプラリー

内容：クイズ形式のワークブックで展示収蔵館（仮称）、重要文化財の障壁画、名古屋城内の歴史、城内の重要文化財などを紹介します。このワークブックの表紙は、カラフルスタンプラリーの台紙となり、スタンプポイントを回遊し、版画のように重ね押しすることにより、当協会の所蔵する資料の絵柄が、浮かびあがります。

【展示室】（名古屋市と共催事業）

○「重要文化財名古屋城本丸御殿障壁画」展示

【歴史情報ルーム】

○常設展示

内容：名古屋城の歴史を時系列で巡りながら、名古屋のまちの成り立ちや文化の発展、市民と名古屋城の関りを紹介します。

時系列の区分は、「築城とまちづくり」、「文化の発展」、「市民との関わり」という視点から、築城から天守閣再建までを3つの時期に分けて展示を構成します。

○テーマ展示「復元本丸御殿」

内 容：完全復元され一般公開されている本丸御殿は名古屋城観光の目玉となっています。本丸御殿は匠の技の宝庫であり、その中でも復元模写や木組みなどはなくてはならないものでもあり、その技や美しさは最高峰のものです。オープンにあたり今回の展示では、実際の下絵や継ぎ手を展示して紹介いたします。

○ワークショップ「金鯨キーホルダー工作教室」

内 容：当協会所蔵の版画「御物金鯨之図」をプラ板に写し取って自分だけの、オリジナル金鯨キーホルダーを作ります。
(その他、イヤリング・ヘアピン・ヘアゴム・バッジも可能)

○情報コーナー

内 容：名古屋城の最新の情報、見所などをデジタルサイネージなどを活用し、来場者に提供します。

ウ. 御深井丸展示館運営

【常設展】

○名古屋城本丸御殿「匠（たくみ）の写真館」

内 容：常設展として本丸御殿の工事記録写真（原寸場や木材加工場、素屋根内での工事の様子や加工部材）約 60 点を展示します。

【企画展】

○「まめ土人形大集合」

開催期間：令和 2 年 4 月 15 日（水）～令和 2 年 6 月 30 日（火）

内 容：手のひらにすっぽりと収まってしまうようなかわいらしい大きさの土人形。小さな作品だからといって決して手を抜かない作者たち。細部を見れば見るほど作者のこだわりが伝わってきます。当企画展では、小さな「まめ土人形」を一堂に展示します。

○自由研究「郷土玩具あれこれ」（仮称）

開催時期：令和 2 年 7 月～9 月

内 容：愛知県内には多くの郷土玩具や土人形が残されています。夏休みの期間の開催に合わせ、子供たちにもわかりやすく楽しい解説で、愛知県内の主だった産地やそこで作られた作品、作者を紹介する展覧会を開催します。

○「ハレの日の玩具」（仮称）

開催時期：令和 2 年 10 月～12 月

内 容：郷土玩具には、「天神」・「ひな人形」や「犬張り子」など、ハレの日の郷土玩具が多くあります。昔の人々がハレの日にどのような郷土玩具を飾っていたか考察し、展示する展覧会を開催します。

○「ふるさとの郷土玩具」(仮称)

開催時期：令和3年1月～3月

内 容：その素朴さで郷愁を誘う郷土玩具。あまり知られていませんが、愛知県は郷土玩具の宝庫とされています。祭祀で使われるもの、お祭りの授与品、子どものおもちゃなど様々な用途のものがあります。それらを中心に、名古屋の土人形を紹介する展覧会を開催します。

エ. 資料蒐集

尾州名古屋コレクション、郷土玩具、写真資料などの充実を図ります。

II その他事業

1 販売事業 (予算：125,640千円)

- (1) 名古屋城来園者の利便に資するため、観光土産品の販売、飲料用自動販売機並びにコインロッカーの運営などを行います。
- (2) 西の丸展示収蔵館(仮称)の魅力向上を図るために、館内でミュージアムショップの運営を行います。
- (3) 各種観光キャンペーンへの協力などを通じ、観光客の誘致活動に努めます。

(主な協力事業)

- 「修学旅行優待パスポート事業」
- 「名古屋得ナビ事業」
- 「なごや観光ルートバス事業」 など

2 駐車場事業 (予算：57,210千円)

公園駐車場(有料公園施設)使用料徴収業務

(名古屋市みどりの協会・名古屋城振興協会グループ受託)

当協会担当施設：名城公園正門前駐車場、名城公園二の丸東駐車場

期 間：令和2年4月1日(水)～令和3年3月31日(水)

3 名古屋城業務受託事業 (予算：71,340千円)

名古屋城発券・改札・警備・清掃等業務

(名古屋城サービス共同事業体受託)

※構成団体：(株)オムニ・名古屋城振興協会・(株)I.S.P 警備保障

当協会担当業務：観覧券の販売・観覧料の払込及び改札業務、総合案内所案内業務、電話・来客対応、ガイドボランティア・茶席管理業務、清掃業務

期 間：令和2年4月1日(水)～令和3年3月31日(水)